

第27回全国小学生ABCバドミントン大会予選会

競技上の注意事項について

石川県ジュニアバドミントン連盟

- 1 本大会は現行の公益財団法人日本バドミントン協会競技規則及び、大会運営規程並びに公認審判員規程に基づき実施します。
- 2 競技中の服装は大会運営規程第23条に基づきます。なお、第24条については、原則、文字列の大きさについて適用します。ゼッケンは必ず4カ所留めにしてください。また、ゲーム開始時には、上衣の裾は下衣の中に入れてください。ゲーム中に出た場合は、インターバル時に再度入れてください。
- 3 タイムテーブルはあくまでも試合開始予定時刻ですので、進行には十分注意してください。試合の進行は「流し込み」とします。進行上、予定コートを変更して行うことがありますのでご注意ください。
- 4 試合が連続した場合は、原則として前のマッチが終了してから10分後に次のコールをするものとします。
- 5 3位決定戦を行います。
- 6 得点はABC男女すべて、15点の3ゲームマッチとします。(リポイント MAX 21点)
- 7 すべてのゲーム中に、一方のプレーヤーのスコアが8点になった時に、60秒を超えないインターバルを、また、各ゲーム間に120秒を超えないインターバルをそれぞれとることができます。その際、主審が「(コート番号)20秒」とコールをしたら、すみやかにコート内に入ってください。また、アドバイスに入れる監督・コーチは同時に2人までですが、主審が「(コート番号)20秒」とコールをしたら、すみやかにコートから離れてください。プレーヤーはマッチ中、所定のインターバル以外に、インプレーでない場合に限り、アドバイスを受けることができます。ただし、試合進行を妨げる(遅延行為)とみなされるものになってはいけません。
- 8 各コートにあるコーチ席に着く際には、必ずIDカードを身に付けてください。許可されたインターバルを除き、指定された椅子に着席するものとし、マッチ(試合)中は、認められている移動の時以外に立ち上がったたり、立ってはいけません。また、インプレー中に声を出したり、ジェスチャー等の行為をしないでください。うちわを叩いたりする行為も禁止します。なお、コーチが他のコートへ移動する際はインプレーでない時に行ってください。コーチ席での服装等は、公認審判員規程第5条第12項により「ユニフォーム、チームTシャツ、シャツ、ポロシャツ、ブラウス、長ズボンまたはスカートとし、ジーンズやビーチサンダル、バミューダ、ショーツ、スリッパ、サンダルは禁止とする。」とします。ただし、ハーフパンツや7分丈はは審査合格品であっても禁止とします。なお、競技フロア内では必ず体育館シューズを履いてください。
- 9 プレーヤーはいかなることがあっても、体力の回復を図るためにプレーを中断してはいけません。汗ふきや靴ひもをしめなおす等、試合進行を妨げない限りでプレーを中断する時は、必ず主審の許可を得てからすみやかに行ってください。
- 10 審判員の判定に対して疑問がある場合は、次のサービスが行われる前に、当該プレーヤーに限り、主審に質問することができます。それが、「抗議」や「異議」になっては絶対にいけません。主審は判断や対応に困ることが起きた場合は、本部の審判部を呼んでください。
- 11 観客席からの助言や指導、フラッシュ撮影など、マッチの進行に支障があると思われる行為やマナーに反する行為を禁止します。
- 12 審判について
線審・得点係については相互で、主審については1巡目は割当てで、2巡目からは敗者審判でお願いします。
3位決定戦を行うため、準々決勝の敗者には2回審判をしていただくこともあります。
1巡目審判 美川スポーツセンター:女子Aの第1~8シードと男子Aの第3, 4シード
美川体育館:男子Bの第1~8シード